

平成24年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備		担当部局	情報通信局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～		担当課室	通信施設課		通信施設課長 塚原 秀利		
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	複数施策(1～7)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第3号 警察法施行令第2条第3号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警察情報通信基盤は警察活動における情報伝達・通信を担っており、平時はもとより災害発生時においても、警察活動を継続して行うことができるよう維持管理しているところであるが、東日本大震災により一部の警察情報通信基盤が被災したため、これらの復旧整備を行い、復旧・復興過程における警察活動に支障を来すことのないようにする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災により被災した通信施設の建替整備などの警察情報通信基盤の復旧整備を行い、より災害に強い基盤を構築するとともに、混乱に乗じた犯罪の発生が懸念される復旧・復興過程における警察活動に支障を来さないよう、警察情報通信基盤を整備し、治安対策に万全を期す。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	0	764	-	
		補正予算	-	-	1,938	0	-	
		繰越し等	-	-	758	758	-	
		計	-	-	1,180	1,522	-	
	執行額	-	-	836		-		
執行率(%)	-	-	71%		-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 警察情報通信基盤整備による警察活動の維持	成果実績	種類	-	-	4	-	
		(成果実績) 復旧整備する警察情報通信基盤の種類	達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	同上	活動実績 (当初見込み)	種類	-	-	4	-	
					(-)	(9)	(4)	
単位当たりコスト	836,256(千円/事業)		算出根拠	事業費				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	物品購入費	18		事業の終了				
	雑役務費	1						
	旅費	4						
	設計費	61						
	建築工事費	680						
	計	764	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	警察活動において、警察情報の伝達は必要不可欠なものであり、全国一律的に整備を進める必要があるため、国において実施する事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	全国的に仕様を統一する必要がある通信資機材については、警察庁において競争入札等により一括調達するなど、競争性、効率性、経済性について、十分検討の上、実施している。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業を実施することにより、警察活動をより迅速・的確に行うことが可能となり、高い効果が得られるものである。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 全国的に仕様を統一する必要がある無線機等の資機材については、警察庁において一括調達しているので、支出先・使途については把握している。また、地方機関に予算配賦している機器設置工事費等については、地方機関から執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 東日本大震災時の災害警備活動において通信の最後の拠り所として活用された警察情報通信基盤を復旧するとともに、より災害に強い基盤を構築する必要があることから、本事業は継続して実施する必要がある。 予算要求に際して、契約実績、市場調査に基づく金額及び内容の精査を行っているほか、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 他施策における同種物品の調達について、平成25年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直しを実施し、予算額の削減に努めること。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	特になし(事業の終了)		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興5

警察庁
836百万円

災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備に必要な資
機材等を直接購入し、地方機関に配備するとともに、
各管区等に機器設置工事等に必要な予算を配賦

<物品購入等>
【一般競争入札等】

A.民間会社
(6者)
234百万円

災害復旧に係る警
察情報通信基盤の
整備に必要な物品
を納入

【支出委任】

B.国土交通省
6百万円

災害復旧に係る警
察情報通信基盤の
整備に必要な地質
調査等を実施

【予算配賦】

C.管区警察局等情報通信部

東北管区警察局
445百万円

各管区警察局等
(3機関)
151万円

災害復旧に係る警察情報通信基
盤の整備に必要な経費を支出

<工事費等>
【一般競争入札等・随意
契約(少額その他)】

D.民間会社
(22者)
145百万円

災害復旧に係る警
察情報通信基盤の
整備に必要な機器
設置工事等を実施

【予算配賦】

E.県情報通信部

宮城県情報通信部
75百万円

各県情報通信部
(5機関)
225百万円

災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備に
必要な経費を支出

<物品購入等>
【一般競争入札等・随意
契約(少額その他)】

F.民間会社
(25者)
75百万円

災害復旧に係る警
察情報通信基盤の
整備に必要な機器
設置工事等を実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社			E.宮城県情報通信部		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	APR形受令機の購入等	152	予算配賦	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備に要する経費	75
計		152	計		75
B.国土交通省			F.株式会社アイエンジ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	東北管区警察分局庁舎(11)敷地調査	6	雑役務費	通信施設点検診断等委託業務	17
計		6	計		17
C.東北管区警察局			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備に要する経費	445			
計		445	計		0
D.株式会社白岩工務店			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	施設解体撤去工事	33			
計		33	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	APR形受令機の購入等	152		
(内訳)	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	APR形受令機の購入	65	1	
(内訳)	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	APR形携帯用無線機の購入	53	1	
(内訳)	パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社	PSW形分散基地局用無線装置の購入	5	1	
2	三菱電機株式会社	APR形移動用無線機の購入	44	1	
3	加賀ソルネット株式会社	走査機の購入	8	2	
4	隅田商事株式会社	特A重油の購入	0.2	随意契約	
5	沖電気工業株式会社	模写電送機の購入	0.1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土交通省	東北管区警察局分庁舎(11)敷地調査	6	8	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北管区警察局	予算配賦	445		
2	関東管区警察局	予算配賦	122		
3	東京都警察情報通信部	予算配賦	26		
4	北海道警察情報通信部	予算配賦	3		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社白岩工務店	施設解体撤去工事	33	2	
2	穂高電子株式会社	オシロスコープ1個ほか11点購入	30	2	
3	有限会社菅洋工業	土地売買代金	22	随意契約	
4	A	土地売買代金	16	随意契約	
5	B	土地売買代金	15	随意契約	
6	C	土地売買代金	6	随意契約	
7	日東通信株式会社	映像配信システム購入 等	6		
(内訳)		映像配信システム購入	4	2	
(内訳)		録音機ほか購入	2	2	
8	東北電子機器株式会社	制御弁式据置鉛蓄電池購入	4	3	
9	D	測量業務委託	3	随意契約	
10	ミカド電装商事株式会社	無停電電源装置購入	2	2	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県情報通信部	予算配賦	75		
2	岩手県情報通信部	予算配賦	75		
3	福島県情報通信部	予算配賦	74		
4	秋田県情報通信部	予算配賦	49		
5	山形県情報通信部	予算配賦	15		
6	青森県情報通信部	予算配賦	12		
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アイエンジ	通信施設点検診断等委託業務	17	3	
2	株式会社デンコ・ホレーション	通信施設補修工事3 等	13		
(内訳)		通信施設補修工事3	12	1	
3	株式会社東北カテナテレコムエンジニアリング	通信施設補修工事4	10	2	
4	河北通信工業株式会社	通信機器整備等工事2 等	8		
(内訳)		通信機器整備等工事2	8	3	
5	安積電気通信興業株式会社	通信機器整備等工事3	8	5	
6	株式会社保工東北	通信施設撤去工事2	7	3	
7	株式会社エスケイ・ワン	通信施設補修工事5 等	4		
(内訳)		通信施設補修工事5	3	1	
8	三菱電機システムサービス株式会社	空調設備更新工事	2	2	
9	株式会社日立製作所	PSD形動態表示端末(PSD-DD)修理 等	1		
(内訳)		PSD形動態表示端末(PSD-DD)修理	1	随意契約	
10	日東通信株式会社	ヘルメットほか購入 等	0.9		
(内訳)		ヘルメットほか購入	0.6	2	

災害復旧に係る警察情報通信基盤の整備

- 被災者の治安に対する不安を解消し、犯罪の抑止・検挙を図るためには、警察の「神経系統」である警察情報通信基盤の復旧が不可欠
- 東日本大震災で被害を受けた通信施設、無線中継所及び各種通信機器の早期復旧が必要

無線中継所の建替整備



屋上から見た写真



壁の損壊状況



鉄塔がある屋上にできたひび割れ

通信施設の設置



天井・壁等が崩壊

各種通信機器の整備



津波により、警察署から流出した通信機器



警察署の通信機械室において水没し、使用不能となった通信機器